どうなる？ むーるがみんなの どうする？

いきゃなゆんかやー？

いきゃしゅよー？

みんな、しまむにの未来をどう考えてる？ 伝えたい？？
それとも、なくなるのはしょうがない？？
島民をはじめ、島外で暮らす出身者やルーツのある人、
えらぶに関わる老若男女に、しまむにへの想いを尋ねました。
あなたの意見も聞かせてください！ ※年代／住まい／えらぶとの関わり

どこでも、だれでも、いつでも、方言が使える島になってほしい。
（50代／和泊在住／出身）

学びたいが時間が取れない。しまむにがなくなるのはえらぶらしさがなくて寂しい。
（40代／知名在住／移住）



私は全く分からず外国語のように感じるが、祖母が話していたので懐かしい響き。話せる人がいるうちに、島の歌や昔話などを残せるといいなと思う。
（40代／北海道在住／ルーツ）



日常会話として未来に残すことは難しい。英語や中国語のように受験やビジネスシーンに生かせるなど、価値観がひっくり返る動きがあれば。
（30代／知名町在住／移住）

方言は大切。島の生活感が感じられる。
（60代／大阪府在住／知人が出身）



娘たちが小学校で勉強したこともあり、イントネーションがおかしいながらも、私がしまむにで話すと笑いが起きます。やっぱり、懐かしく、残したい財産だと思います。
（50代／愛知県在住／移住）



これからは子どもたちも他のところに住むようになるので、英語などを覚えた方がよいと思います。
（70代／東京都在住／ルーツ）

大切だとは思うが、押し付けることはよくない。人の前で方言で悪口を言う人がいる。
（10代／後蘭在住／移住）

しまむに大好きです。島を出て姑との電話はいつもしまむに。それを聞いていた子どもは聞くことができます。わしりてぃはならぬ島ぬ宝。まず、あてぃあぬ、むにから、ちこてぃみゃあぶら！
（70代／鹿児島県在住／出身）

島の人同士でしまむにで会話するのに憧れる。英語を喋るようになりたいのと同じ。
（10代／玉城在住／出身）

祖父母が話している。文化・歴史として受け継ぐべき、残すべきものだと思う。
（20代／愛知県在住／ルーツ）

将来、島に帰ってきたと感じられるものとして残っていてほしい。
（10代／瀬利覚在住／出身）



小学校の頃には方言をしゃべらないように指導がありました。方言は学習ではなく、日常的に使わないと廃れていくことを実感！ 今なら、まだギリギリ間に合う！
（60代／余多在住／出身）

私は２世で島外育ちだが、しまむにを少し理解できる。自分のアイデンティティのため島の未来のため継承活動に関わりたいが、日常が忙しくて行動に移せない。数年以内にはアクションを起こしたい。
（50代／愛知県在住／ルーツ）

祖父母と賑やかな家族の中で育ったため、私はしまむにを忘れたことはなく、今でも全て話せます。生涯忘れることはありません。娘や孫にも話して聞かせています。
（70代／愛知県在住／出身）



関係者が頑張っているだけ。全島民が取り組まないと百年後には消滅している。
（60代／正名在住／出身）



しまむにの未来への声、まだまだ募集中！
ここに載せる声は締め切りましたが、「しまむにの未来」への声は令和７年度３月末まで募集中です。あなたの想いもぜひ聞かせてください。

祖母が方言で話しても理解できませんが、方言を話せる・理解できるというのは大変貴重だと思います。唄などを通して無形文化的に残していけたらなと思っています。
（20代／兵庫県在住／ルーツ）



今からおじいちゃんの世代のように使い回すのは難しいかもしれないけど、少しでも後の世代に興味や関心を持ってもらい、絶やさないことが重要だと思う。
（10代／黒貫在住／出身）

ルーツを大切にするためにも辞書的なものが欲しい。字で異なる点や音声も大事。
（60代／神奈川県在住／出身）

両親が沖永良部出身で、親戚が集まると方言で話していた。方言がなくなると悲しい。
（50代／オーストラリア在住／ルーツ）



話せないけど、挨拶を友達とすると楽しいし、残したいと思ってる。
（10代／西原在住／出身）

普段使いで残すことは難しいので、本などで残していけば。
（50代／国頭在住／出身）

先祖伝来の言葉なので、大事に永久保存したい。
（80代／東京都在住／ルーツ）



あべ！ あが！ などの感情言葉は残りそう。中学生の口から出てくるとほっこりする。
（40代／知名在住／移住）



英語を学んだ方が将来のためになると思うが、おじいちゃんやひいおじいちゃんが使っていてえらぶを直接感じられるのがしまむにだと思う。なくなると悲しい。
（10代／住吉在住／出身）

日常的にしまむにを使い続ける未来は想像できませんが、合言葉みたいになれば。
（50代／手々知名在住／出身）



島立ちする我が子のためにも中間層の年代にできることがあるとは思うが、あまり労力も割けないのが現実。
（40代／内城在住／移住）



残って欲しいが、将来を考えると英語の方が有用。消えていくのを傍観するしかない。
（10代／内城在住／出身）

自分の沖永良部島をもっと沢山の人に知ってもらいたいから方言も守っていきたい
（10代／手々知名在住／出身）

英語を学んだ方が実用的だが、後世に残す文化。若者の意見が重要。
（30代／和泊在住／出身）

言葉が無くなるのは民族がなくなることだと思います
（50代／手々知名在住／移住）

吸収が早い若者に言語習得の機会を残したい
（40代／玉城在住／出身）

上京して方言を聞くと親近感が湧いたり、絆を感じてしまう、尊いものだと思う。
（20代／青森県在住／知人が出身）

しまむによりも英語を学んだ方が役に立つ。
（40代／和泊在住／出身）

しまむに

※見出しのしまむには、下平川字の沖良子さんに教えてもらいました。